

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

第46回市民展 および 第36回芸能祭 開催中止



小須戸文化協会
会長 杉本 昭彦



小須戸地区公民館
館長 畠山 仁嗣

伝統ある文化祭について、市民展を10月31日(土)・11月1日(日)の2日間、芸能祭を11月8日(日)に開催を予定していましたが、しかし、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、小須戸文化協会では6月に役員会を開催し、参加者及び準備・運営に関わる皆様の安心・安全の確保を考慮し、小須戸地区公民館と協議した結果、今年度の開催中止を決定しました。

令和3年度の「市民展・芸能祭」の開催については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえた上で、文化協会・公民館等で検討します。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス対策 自分で行う消毒マニュアル

この度、公益財団法人日本ペストコントロール協会様より「新型コロナウイルス対策自分で行う消毒マニュアル」ということで、環境中における新型コロナウイルスの消毒方法について示されたマニュアルの転載の承諾をいただきましたので、紙面にてご紹介いたします。

※出典(公益社団法人日本ペストコントロール協会)：4月6日現在の情報です

※【注意事項】新型コロナウイルスについては、知見が少なく、この資料の掲載情報によっては不正確な記載を含む可能性があります。また、利用者は自己責任において資料情報を判断するものとします。また、陽性者滞在エリアの場合は、防護装備を含め専門家への消毒依頼が望ましいです。

【作業者の安全について】

- ・窓やドア開放、換気扇作動など、室内換気を図りながら作業する。
- ・マスク、ゴム手袋着用。眼鏡等もあれば望ましい。
- ・使い捨てマスクが無い場合、布マスクやタオル代用でも良い。

手法①：清拭(せいしき)

「エタノール70%以上、80%程度の殺菌剤を使い捨て紙ワエス(キッチンペーパーでも可)等に十分染みこませ、人の手の届く範囲を丁寧に拭き取る。「エタノール」が無い場合、「次亜塩素酸ナトリウム」(製品名ではハイター、キッチンハイター、ブリーチ等)を水道水で50倍、100倍に薄めて用いても良い。



手法②：散布(さくふ) (空間中に散布・噴霧することはいけません)

「次亜塩素酸ナトリウム」を水道水で100倍程度に薄め、園芸用散布器や洗濯物用スプレーボトル等に入れ、人の手の届く範囲や人の歩く床面に向け、散布面の近くから(空間中に広がらないよう)しっとり湿る程度吹き付ける。散布時に薬剤を吸い込まないように慎重に行ってください。

手法③：洗濯

※散布場所の例：貴床、絨毯、カーテン、ベッドマット、浴槽、浴室壁、便器内
※漂白作用や金属が錆びる副作用がある。
※漂白作用を避けたい場合拭き取れる場所は散布5分後に水雑巾等で拭き取るか洗い流す。

衣類、リネン類、カーテン等は通常の洗剤に「次亜塩素酸ナトリウム」を適量加えて洗濯・乾燥する。

手法④：浸漬(しんせき)

食器、調理器具等は「次亜塩素酸ナトリウム」を水道水で100〜200倍に薄めたものを洗面器や流し台シンクに溜め、その中に5分以上沈めた後に取り出さずすいだ後、食器用洗剤で洗浄・乾燥する。



市川一以さん
(天ヶ沢)

仕事を辞め早いもので一年が過ぎました。辞める前から構想が有りました。それは認知症予防に畑を作る事、物置小屋をお茶飲み場に改装して家族や友達との憩いの場を作る事です。仕事を辞めるとすぐに私の九十一歳の母から畑の「いろは」

を教わり、何とか野菜が採れるようになりました。お茶飲み場には新ストーブを置いてカウスターも付け、今年の冬は、毎日のように薪を割り朝からストーブの火を見ながら家内とお茶をしたり、友達と談笑したり、又は家族と焼肉を楽しみました。

長男の嫁さんと孫達からお茶飲み場を「いろは亭」と名付けてもらいました。看板も書いてもらい、とても気に入っています。認知症予防で始めた畑でしたが、新鮮な野菜が食べられたり、お茶飲みしたりと毎日が楽しく充実した日々を送っています。



【注意事項：必ずお読みください】

- ※作業中、薬剤臭が強いと感じた場合は少しづつ間をおいて作業する。
- ※作業後、薬剤臭が強いと感じた場合は薬剤臭が消えるまで入室しない。
- ※「エタノール」は引火性が強いので、火気に十分注意し、狭い場所で一度に長時間の作業は避ける。
- ※「エタノール」で床ワックスが溶ける、清拭面が変色する等も起こるので目立たないところで確認すると良い。
- ※「エタノール」は低濃度では効果が無い。70%〜以上の薬剤が入りできない場合、「次亜塩素酸ナトリウム」を選んだほうがベター。逆にエタノール濃度が高すぎる場合は80%程度に水で薄めて使うと良い。
- ※「次亜塩素酸ナトリウム」は酸性洗剤と混用すると有毒ガスが発生するので注意。
- ※市販製品の「次亜塩素酸ナトリウム」の成分は次亜塩素酸ナトリウム5%程度。50倍では0.1%、100倍では0.05%となる。当然濃度が高い方が殺菌効力は高いが、臭いや副作用も強くなるので、希釈倍率は状況に応じ自身で判断する。また、次亜塩素酸ナトリウムの哺乳瓶用消毒剤でも代用可能だが、濃度は1%程度なので10倍〜20倍で用いる。市販品は次亜塩素酸ナトリウムの濃度をよく確認すること。

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方(例)

- ※ペットボトルで消毒液を作った場合は、子供や高齢者等の誤飲事故を防ぐため、ペットボトルに入れたまま放置をせず、バケツ等容器に移して使うようにしてください。
- 市販されている漂白剤の原液を次亜塩素酸ナトリウム濃度5%とした場合、
- ①高汚染疑い部分 (漂白作用等の副作用が高いので注意)
0.1% (1000ppm) の布で拭いて、5〜10分したら水拭き
・500mlのペットボトルに、通常飲料が入っている程度の水と、キャップ2杯分(10ml)の漂白剤を入れる (50倍)
・高汚染部分でウイルスを撒きあげる恐れがある場合、噴霧処理はしない。
- ②一般部分消毒 0.05% (500ppm)：推奨
・500mlのペットボトルに、通常飲料が入っている程度の水と、キャップ1杯分(5ml)の漂白剤を入れる (100倍)
・清拭は上記同様。
- ③予防的な衣服つけ置きや清拭等 0.02% (200ppm)
・2000mlのペットボトルに、通常飲料が入っている程度の水と、キャップ2杯分(10ml)の漂白剤を入れる (200倍)

第14回 秋葉区美術展 作品募集

美術を愛好する区民の創作作品を発表する場として、また生活の中に美術を味わう楽しさを普及していくことを目的として第14回秋葉区美術展を開催します。

- 多くの皆様の作品出品をお待ちしています。
- 【出品部門】
日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真
- 【応募資格】
秋葉区内に在住または通勤・通学(教室・講座等も含む)している人。但し中学生以下は応募できません。
- 【出品料】
・一般 1点 1,500円 2点 2,000円
・高校生 1点 500円 2点 1,000円
※出品料は、作品搬入の際、納入
- 【作品搬入】
・日時 9月12日(土) 午前9時〜正午(時間厳守)
・場所 新潟市新津美術館
※その他詳しい出品規定・作品搬入・審査などについては新潟地区公民館にお問合せください。
- ・会期 9月19日(土)〜9月27日(日) 午前10時〜午後5時
(ただし最終日の9月27日は午後3時まで)
- ・会場 新潟市新津美術館 ※入場無料
問合せ 新潟地区公民館 電話 0250-22-9666
- ・主催 新潟市秋葉区
・共催 新潟美術協会 小須戸文化協会
- ※新型コロナウイルスの感染状況によっては日程等に変更が生じる可能性があります。

昨年の秋葉区美術展の様子▶



〇ターゲットバードゴルフ体験会〇 (健康増進・介護予防・健康寿命の引き上げに体験してみませんか)

◆日時：9月・10月の毎週木曜日9時〜11時(雨天中止) ◆会場：小須戸雁巻緑地公園 ◆参加費：1か月300円 ◆定員：先着30名
◆服装・持参するもの：動きやすい靴・タオル・マスク・飲み物 ◆問い合わせ・申込先：小須戸武道館 TEL：0250-38-2121

(文献より読み解く)

小須戸地区の感染症流行期における生活の様子

現在新型コロナウイルスの感染拡大が問題となっていますが、過去には小須戸地区においても感染症の流行がありました。

スマートフォンやパソコンで簡単に情報を得ることができ、現代とは違う暮らしの中で、当時の人々はこのような生活をしていたのでしょうか。

「こすど風土記」、「小須戸町史」、「戦争体験記」、「広報こすど(後のこすど地区公民館報)」より抜粋してお伝えします。

「こすど風土記」では、明治15年のコレラ大流行の際に、水をたくさん飲んだ人が大概助かったと述べています。石炭酸の霧を吹けば「コレラ」が恐れて近寄れない説が流行しました。この説により、薬品の値段が高騰してしまっただけです。

また、「小須戸町史」によると、痢病退散行事を行う神社やお寺がたくさんあったと述べています。鎌倉新田の神社では、コレラ流行時に信州の神楽舞から神楽を譲ってもらい、神明宮の春祭りに舞ったそうです。それ以降、コレラにかかる者がなくなつたので、村では悪病除けのために神楽舞を行うことになったのが由緒であるといわれています。



「戦争体験記」には、シベリア抑留中に下痢が続いた際に、水をたくさん飲むよりも、消し炭を食べたら下痢に効いたとの記述がありました。

炭には、モノや空気を浄化する作用があり、体内に取り入れれば内臓の解毒、血流がよくなる効果があるそうです。抑留中に食料もなく、糞など手に入れることが困難な時に生き抜くための貴重な生活の知恵ですね。

「広報こすど」の昭和34年当時の小須戸町の10大ニュースでは赤痢の大量発生が挙げられました。予防には第一に帰宅後の手洗いとあり、その他には暴飲暴食をしないこと、未熟な果物などを食べないことなどの記載がありました。感染防止にはいつの時代にも手洗いですね。正しく手洗いをし、ステイホーム中の暴飲暴食は控えましょう。

●文献より読み解く 小須戸地区の感染症の歴史年表(抜粋)

和 暦	西 暦	出 来 事	参考ページ	備 考
寛政10年	1798年	小須戸・加茂・大面付近 天然痘大発生	風土記P133	
明治15年	1882年	コレラ大流行	風土記P151	棺桶5~6基/日 死者120人 リ患者240人
明治24~25年	1891~1892年	天然痘大発生	風土記P133	
明治30年4月1日	1896年	伝染予防法制定	風土記P134	現 感染症法
昭和34年	1959年	赤痢大量発生	公民館報	S35.1月号 S34年の当町10大ニュース



◆小須戸神楽保存会より◆
 令和2年度 小須戸神楽舞について(お知らせ)
 日時：8月25日(火) 午前中
 場所：諏訪神社、小須戸橋 ほか

○小須戸神楽(五番町神楽)の由来
 例年8月25日に行っている「神楽舞」は別名「厄除け舞」といい、北端の御旅所、東は出雲神社、南は雁巻、西は小須戸橋、中央は住吉様の御旅所、それぞれ厄払いを行い、四方を清め、小須戸地区内に厄が入って来ないように行っています。旧小須戸町でその昔、「コロリ病」(コレラ)が流行したときは、町の四方を舞い清め、それ以降コレラの感染はなくなつたと聞いております。

このご時世だからこそ、小須戸を舞い清め、小須戸にコロナが入って来ないように願いを込めて、8月25日(火)に神楽の厄払いを行いたいと思います。

○新型コロナウイルス感染防止対策
 小須戸神楽保存会としても、感染防止対策として、「舞場所を限定・縮小する」、「神楽の舞手を3人に限定する」、「太鼓叩き等のマスクの着用」、「舞う際は一定間隔を空ける」などの対策を施した上で実施します。

◆問合せ先：小須戸神楽保存会会長
 高橋洋一さん(38-2510)



例年の神楽舞の様子

○新津南高等学校 学校開放講座 開催中止
 ◆毎年恒例の人気の講座「新津南高等学校 学校開放講座」ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本年度の開催は中止いたします。

小須戸地区図書室 新刊案内

- 【一般書】
- 『死者との対話』石原慎太郎著
 - 『いつも、日本酒のことばかり。』山内聖子著
 - 『体にうれしい果実酒・野菜酒・薬用酒 200』福光佳奈子著
 - 『きたきた捕物帖』宮部みゆき著
 - 『野菜が長持ち&使い切るコツ、教えます!』島本美由紀著
 - 『小さな盆栽づくり』松井孝監修
- 【児童書】
- 『花を楽しむ野菜図鑑』岩槻秀明著
 - 『とのさまぶたまん』長野ヒデ子/作・絵
 - 『えだまめ』こがようこ/ぶん・え
 - 『ちびクワくん』やましたこうへい/作
 - 『うりのつるくるくる』田島征三/作
 - 『うどんできた!』加藤休ミ/さく

秋葉区健康福祉課「健康ひと口メモ」

～熱中症に気を付けましょう!～
 熱中症による救急搬送の9割は、7・8月に集中し、気温が高くなり始める時期、蒸し暑い日に熱中症の発症が増加します。高齢者の熱中症は半数以上が自宅で発生しています。

熱中症予防ポイント

- ・日頃から体調を整えましょう。熱中症は、暑さに加えて、体調不良が重なることでより起こりやすくなります。
- ・マスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなる恐れがあります。屋外では少なくとも2メートル以上距離を確保できる場合は、マスクを外すようにしましょう。
- ・マスクを着用すると、口の中が乾きにくくなるため、脱水に気づきづらくなります。1日あたり1.2リットルを目安に、こまめな水分補給をしましょう。

短歌 川柳 俳句

梅雨雲の千変万化世を映し
 椎若葉大太刀の反る宝物殿
 新樹光風透き通る里の村
 かきつばたひと色添へて散歩道
 音たてて雨の降り出す梅雨入りかな
 真夜の庭ほたる袋の灯がともる
 つくばひに匂ふ泰山木の花
 風鈴を吊す面影母の顔
 はらからの父似母似や茂り宿

待ちどおしいゴーヤのつると背比べ
 猛暑にも負けぬ美肌の畑野菜
 新鮮な野菜サラダのこの香り
 ピーマンを克服できたママの腕
 朝取りの真っ赤なトマト自慢する
 取れ立ての胡瓜に似合う手前味噌
 七夕に思いを込めて結ぶ夢

戸外では草たち元氣育つてる
 コロナに負けず吾もがんばる
 くりやべの灯り消えたる静寂に
 浸しし豆の膨らみゆきぬ
 人形の眉にも似たる三日月か
 自動車の窓にも似たる移らふ
 何の目当てに梅雨空を行くか

こみけ 高橋キヨ 久保ミネ子 玲泉 奉和崇 浄井都留 増登としお 能登としお 保科志枝 会田修 保科崇二郎 風間幸子 能倉ひろむ 佐久間久子 馬場綾子 吉澤文子 吉田松子 本多玲子 中野太浪 間野えり

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、8月20日(木)までに小須戸地区公民館へ。
 (※投稿が21句を超えた場合は先着での掲載となります。)

文芸欄

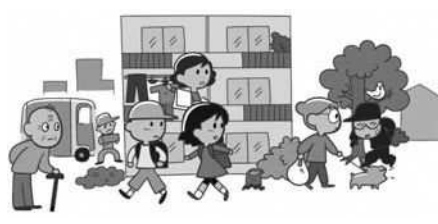


小須戸コミュニティ協議会

できる時だけ「ながら見守りボランティア」

小須戸コミ協では、こどもたちの登下校を見守る「ながら見守りボランティア」を募集中で、現在小学校の保護者5名、地域住民6名、合計11名のお申し出を頂いています。ながら見守りボランティアの方には「ながら見守り」の目印となる防犯パトロールの黄色い帽子を貸与します。犬の散歩をしながら、畑仕事をしながら、ウォーキングをしながら・・・など、毎日ではなくできる時だけ協力していただきます。組織としての集まりはありません。できる範囲で無理なく協力するボランティアです。

11名のボランティアの活動範囲は限られています。今はまだバラバラな点ですが、これがさらに増えて点と点がつながって線になり、子供たちを見守る大きな輪になるようにするために、まだまだ「ながら見守りボランティア」を募集します。ご協力頂ける方はまちづくりセンターまでお申し出ください。地域のみなさまのご協力をよろしく願います。



山の手コミュニティ協議会

矢代田小6年生と山の手コミ協コラボ授業

7/13(月)矢代田小学校にて6年生の総合学習の授業に横山会長、ふれあい事業部の井上部長、村上副部長が「防災と山の手ふれあい夏まつり」についてのお話をしました。

山の手コミ協は地域住民が安心して暮らせるように立ち上げたことや、山の手ふれあい夏まつりは災害時の絆づくりのためにあることなど、子どもたちの知らないことばかりで、一生懸命にメモをとっていました。

最後に「矢代田は好きですか?」の問いに「矢代田大好き!」と答える子どもたちの目が輝いていました。これからの矢代田を、ひいては世界を担って行って欲しいと三人の熱い想いと希望は、きっと子どもたちにも伝わったことでしょう。



編集委員のつぶやき 昨年、免許証を返し、今年になって運転経歴証明書をもらいました。先日、区バスを利用したら、運転経歴証明書を提示している高齢の方を見ました。自分の年齢や体調などを考えて免許証を返す人が増えているのかも知れない。(ふ)